

## お客様へ

### 警告



必ず実施

- 点灯異常の際は電源を切る  
異常を感じたときは速やかに電源を切り、工事店・電気店にご相談ください。放置すると感電・火災・落下・けがの原因になります。
- 清掃の際は、必ず電源を切る  
感電や破損の原因になります。



禁止

- 分解や改造はしない  
器具の分解・改造、部品の追加・変更、塗装などはしないでください。落下・感電・変形・火災などの原因になります。
- 器具のすき間に金属や可燃物などを差し込まない  
火災・感電の原因になります。



禁止

- 器具の直下や近くにストーブなどの熱器具を置かない  
器具が過熱し、火災・感電・落下の原因になります。
- 可燃物を近づけない  
器具を布や紙などの可燃物で覆ったり、被せたり、あるいは燃えやすいものや家具などを近づけたりしないでください。変形・変色・火災の原因になります。
- 破損した器具を使用しない  
器具が破損した状態で使用しないでください。速やかに電源を切り、工事店・電気店にご相談ください。放置しますと感電・火災・落下・けがの原因になります。

### 注意



必ず実施

- 定期的に点検する  
設置して8～10年\*経つと、外観に異常がなくても劣化は進行します。数年に1回は専門家(工事店・電気店)による点検を実施してください。点検せずに長時間使用を続けると、まれに、発煙・発火・感電などの原因になります。  
※使用条件：周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3,000時間点灯した場合。(JIS C8105-1解説による)
- 必ず専用ランプを使用する  
他のランプを使用すると、器具やランプの故障の原因になります。



必ず実施

- 適正温度(-5～35℃)で使用する  
高温で使用すると、感電や火災・短寿命の原因になります。
- 適正湿度(10～85%RH)で使用する  
浴室など、常に湿気・水気のある場所に取り付けると、水滴や湿気により絶縁不良となり、漏電や感電の原因になります。



禁止

- 光を直視しない  
点灯時、ランプを直視しないでください。目を傷める場合があります。
- 使用中・使用直後に触らない  
点灯中や消灯直後は器具が高温のため触らないでください。やけどの原因になります。

## 保証とアフターサービス

必ずお読みください

### 保証期間

保証期間は、お買い上げ日より3年間です。24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は、上記の半分の保証期間となります。  
※物件または使用環境により保証内容が異なる場合があります。詳しくは担当営業にお問い合わせください。  
保証期間中に故障した場合は、お買い上げの販売店にて、お買い上げ日を特定できるものをご提示の上、修理をご依頼ください。無料にて修理させていただきます。詳しくは保証規定をご覧ください。

### 保証期間経過後の修理

お求めの販売店にご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合には、ご希望により有料にて修理いたします。

### 補修用性能部品の保有期間について

当社はこの製品の補修用性能部品を製造打ち切り後、最低6年間保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

### アフターサービスについて

ご不明な点はお買い求めの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。

### 保証規定

保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。

- ①使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷
- ②お買い上げ後の取り付け場所の移設・輸送・落下などによる故障および損傷
- ③火災・地震・水害・落雷・その他天災地変・異常電圧・指定外電源(電圧・周波数)の使用などによる故障および損傷
- ④車両・船舶などに搭載された場合に生ずる故障および損傷
- ⑤施工上の不備に起因する故障や不具合
- ⑥法令、取扱説明書で要求される保守点検を行わないことによる故障および損傷
- ⑦日本国以外での使用による故障および損傷

アイリスオーヤマ株式会社 〒980-8510 仙台市青葉区五橋2丁目12番1号  
ホームページ <http://www.irisohyama.co.jp/>

製品に関するお問い合わせは  
**アイリスコール** (通話料無料) **0120-311-564**

受付時間 平日9:00～17:00、土・日・祝日9:00～12:00 / 13:00～17:00  
(年末年始・夏期休業期間・会社都合による休日を除く)

FAXでのお問い合わせは(通話料無料) **0800-888-2600**

Webからの問い合わせは <http://www.irisohyama.co.jp/support/>  
メールフォームにご記入のうえ送信してください

IRIS ECOHILUX  
エコハイルクス

LSB100-E1727NCSW-V1

取扱説明書

非調光 保管用

器具ランプセット

## 高気密 S<sub>B</sub>形 LEDダウンライト E17口金フラットランプ交換型 埋込穴径φ100

専用ランプを必ず使用してください

このたびはアイリスオーヤマ製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。取扱説明書を必ずお読みになり、正しく安全にご使用ください。また、この取扱説明書は大切に保管してください。

お客様へ：この器具の取り付け工事は必ず電気工事店(有資格者)にご依頼ください。一般の方の工事は法律で禁じられています。工事店様へ：工事が終わりましたら、この取扱説明書を必ずお客様にお渡しください。

### 安全上のご注意

ここに示したご注意は、お使いになる方や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためのもので、「警告」「注意」の2つに分けて説明しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。



警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。



注意

誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、物的損害が発生するおそれがある内容を示しています。

図記号の

意味



してはいけない「禁止」内容です。



しなければならない「指示」内容です。

## 施工者様へ

### 警告



必ず実施

- 施工は、施工説明にしたがい確実に行う  
施工は電気工事士の有資格者が電気設備の技術基準・内線規定などの法令や規格にしたがって行ってください。施工に不備があると、落下・感電・火災の原因になります。
- 器具質量に耐える場所に取り付ける  
取り付けに不備があると、感電・落下・けがの原因になります。
- 水平天井に取り付ける  
器具は、水平天井に取り付けてください。壁取り付けなどされると、器具落下・感電・火災の原因になります。
- 取り付け及び保守作業の際は、必ず電源を切る  
通電した状態で取り付け工事などを行うと、感電や器具破損の原因になります。



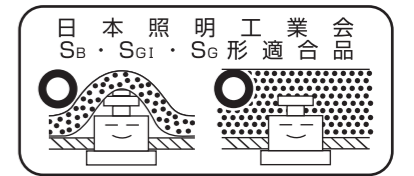
禁止

- 破損している器具を取り付けない  
感電・火災・落下・けがの原因になります。
- 分解や改造はしない  
器具の分解・改造、部品の追加・変更、塗装などはしないでください。落下・感電・変形・火災などの原因になります。
- 振動・衝撃のある場所には取り付けない  
落下や器具破損の原因になります。
- 酸や塩素などの腐食性ガスの発生する場所、さびやすい場所には取り付けない  
腐食や落下の原因になります。
- 器具のすき間に金属や可燃物などを差し込まない  
火災・感電の原因になります。



禁止

- 可燃物の近くに取り付けない  
器具を布や紙などの可燃物で覆ったり、被せたり、燃えやすいものに近づけたりしないでください。また、ドアや建具の開閉範囲の近くに取り付けしないでください。被照射物の変形・変色・火災の原因になります。
- 粉塵・オイルミスト・引火性ガスの発生する場所には取り付けない  
発熱・発煙・発火の原因になります。
- 特殊な施工(断熱、防音など)天井に取り付けない  
日本照明工業会、断熱施工用S<sub>B</sub>形ダウンライト適合品です。ブローイング工法、マット敷き工法で施工された天井に使用できません。特殊な断熱構造などの天井に施工すると、火災の原因になります。



- 調光器には取り付けない  
器具破損の原因になります。
- 下向き以外で使用しない  
傾斜天井、壁などには取り付けできません。発熱により寿命が短くなる原因になります。

### 注意



必ず実施

- 適正温度(-5～35℃)で使用する  
高温で使用すると、感電や火災・短寿命の原因になります。
- 適正湿度(10～85%RH)で使用する  
浴室など、常に湿気・水気のある場所に取り付けると、水滴や湿気により絶縁不良となり、漏電や感電の原因になります。
- 定格電圧(100V)±6%以内の電源電圧、定格周波数(50 / 60Hz)で使用する  
電源電圧が定格電圧の±6%以内であることと、周波数が定格周波数であることを確認してから、ライトを取り付けてください。間違っていると、短寿命・火災の原因になります。

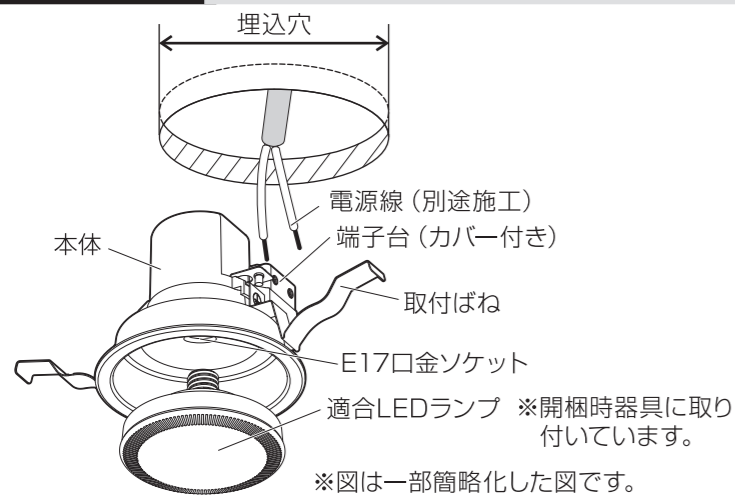


禁止

- 器具に過度な力を加えたり、過剰な力がかかる場所には取り付けない  
器具破損の原因になります。
- 高温の場所、直射日光の当たる場所には取り付けない  
高温の場所(35℃を超える場所)、直射日光の当たる場所には取り付けないでください。腐食・落下の原因になります。
- 硫黄成分がある場所には取り付けない  
一般屋内で使用する場合でも、器具周辺に硫黄成分が存在する場所では使用しないでください。光学性能に影響を与える場合があります。(一般の食品や薬品、紙類などには硫黄成分が含まれます。)

## 各部の名称

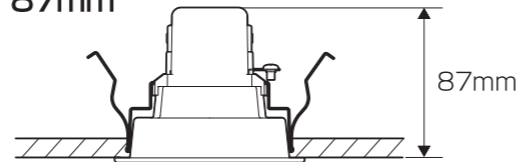
- 説明図は、一部を省略抽象化した図です。
- 不足している部品があった場合には、お買い上げ店またはアイリスコールまでご連絡ください。



### ■付属品



### ■埋込必要高 87mm



**注意** 器具が天井内の造営材やダクトなどの設備に触れないようにして取り付けてください。

## 仕様

調光	品番	定格電圧 (V)	定格周波数 (Hz)	色温度 (K)	消費電力 (W)	入力電流 (A)	演色性 (Ra)	LEDモジュール寿命 (h)	主材質	器具質量 (kg)
調光非対応	LSB100-E1727NCSW-V1	AC100	50/60	2700	5.5	0.12	80	40,000*1	スチール ポリカーボネート	約0.29

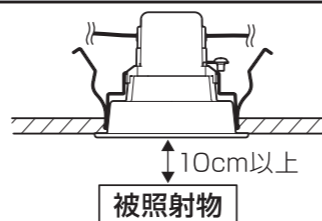
\*1 LEDモジュール寿命は、LED が点灯しなくなるか定格光束が70%に低下するまでの総点灯時間のいずれか短い時間を推定したものです。製品の寿命を保証するものではありません。  
※商品の仕様は予告無く変更することがあります。

### 屋内専用

**注意** 防水仕様ではありません。本体に結露や水滴がかかる、天井内の湿度が高い場所では使用しないでください。

### 照射距離について

**注意** 器具の直下10cm以内に家具、ドアなどの可燃物を近づけないでください。被照射物の火災・変色のおそれがあります。



## 取付け方

**注意** 作業前に必ず電源を切ってください。感電の原因になります。

### 1 施工前の確認

器具質量に耐えられるよう、取付部の強度を確保してください。壁面、ロックウール等のやわらかい天井には取付けしないでください。

- 表面に1mm以上の凹凸のある天井は座ぐりをし、平らにして取り付けてください。そのまま取り付けると、光漏れや気密性低下の原因になります。

### 2 安全確保のため、電源を遮断する

**警告** 電源を切らないで作業した場合、感電の原因になります。

### 3 天井に埋込穴をあける

**特殊な施工(断熱、防音等)天井に取り付けられない**  
日本照明工業会、断熱施工用S<sub>B</sub>形ダウンライト適合品です。フローリング工法、マット敷き工法で施工された天井に使用できます。特殊な断熱構造などの天井に施工すると、火災の原因になります。

**注意** 取付部の強度が不足していたり、埋込穴寸法が指定より大きい場合、器具落下や光漏れの原因になるので、ダウンライトカッターの使用をおすすめします。

### 4 電源線を接続する

端子台カバーのストリップゲージに合わせて電源線の被覆をむき、(※端子台カバーを傷つけないように注意してください。)付属の保護チューブ(L:150mm)をつけてから接続端子に確実に差し込みます。送り配線は照明器具専用とし、付属の保護チューブ(L:150mm)を使用して配線を行ってください。  
(送り容量6A以下)  
外すときは、はずしボタンをマイナスドライバーで押しこみ、電源線を引き抜きます。

**警告**  
電源の接続を確実に行ってください。  
接続が不完全な場合や、電源線が器具に接触した場合、容量オーバーした場合は火災・感電の原因になります。

### 5 配線方法について

配線は、器具本体に接触させたり、無理に折り曲げないでください。感電や火災の原因になります。

天井

天井

### 6 本体を取り付ける

取付ばねを内側に押さえ、斜めにして埋込穴に端子台を挿入してから、ゆっくりと枠部を押し上げてください。

**注意** 本体は確実に取り付けてください。取り付けが不十分な場合、落下の原因になります。

**※本体を取り外す場合**  
本体を取り外す際は枠部をゆっくり引き下げ、両側2本の取付ばねを内側に押さえながら端子台や電源線が引っかからないように斜めにして取り外してください。むやみに取り外すと天井材破損の原因になります。

### 7 ランプを取り付ける

- ・ランプの取り付けは、丁寧に確実に行ってください。落下によるけがの原因になります。
- ・ランプは締め過ぎないでください。破損の原因になります。

**警告**

- 指定の適合ランプ以外は使用しないでください。間違った種類・ワット数のランプを使用すると、火災の原因になります。
- 点灯中や消灯直後は、器具やランプが高温のため、触らないでください。

## お手入れ方法

- 明るく安全に使用するため、定期的に清掃してください。
- 清掃する際は必ず電源を切り、器具が冷えたことを確認してから行ってください。
- 清掃には、水または薄めた中性洗剤に浸した柔らかい布をよく絞って使用してください。洗剤を使用したあとは、洗剤が残らないように水拭きし、乾いた布で水気を拭き取ってください。
- シンナー、ベンジンなどの揮発性のもので拭いたり、殺虫剤をかけたたりしないでください。破損、変色の原因になります。

## 使用上のご注意

- ラジオ、ワイヤレス方式の機器は、なるべく照明器具から離してご使用ください。雑音が入ったり、誤動作したりする場合があります。
- LEDにはばらつきがあるため、同一型番でも発光色、明るさが異なる場合があります。
- 表示が発光する壁スイッチに使用した場合、表示が暗くなったり点灯しなかったりすることがあります。
- 照射面や照射距離が近い場合、光むらが発生する場合があります。
- 間引き点灯の場合は、分岐回路を設け、そのスイッチで消灯してください。